



2021年6月18日

森下仁丹株式会社

報道関係者各位

## 油溶性パックシートによる乾燥小ジワの改善効果を確認

### 「第21回日本抗加齢医学会総会」において発表

森下仁丹株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長 森下雄司、以下「当社」）は、当社の油溶性パックシートによる乾燥小ジワの改善効果が認められたことを、2021年6月25日（金）～ 27日（日）に開催される「第21回日本抗加齢医学会総会」の一般演題17「見ため1」において発表いたします。

本研究成果を用いて、油溶性パックシート製品において抗しわ訴求を追加し、販売を促進してまいります。

#### 【研究成果】

目尻に小ジワを有する成人女性21名に対し、毎晩スキンケアを行った後、左右いずれかの目尻にパックシートを翌朝まで6週間毎日貼付し、左右の目尻の小ジワの目視評価（シワグレード判定）、機器評価（シワ面積率、最大シワ深度、最大シワ平均深度、総シワ平均深度、角層水分量）を行ったところ、パックシートを貼付した側において、使用前後でシワグレードが有意に減少することが認められました。また、パックシート貼付側は無貼付側と比べて最大シワ最大深度が有意に浅くなることが認められました。さらに、パックシートを貼付した側は無貼付側と比べて角層水分量の変化量においても、群間で有意差が認められました。

#### 抗シワ機能評価試験の結果

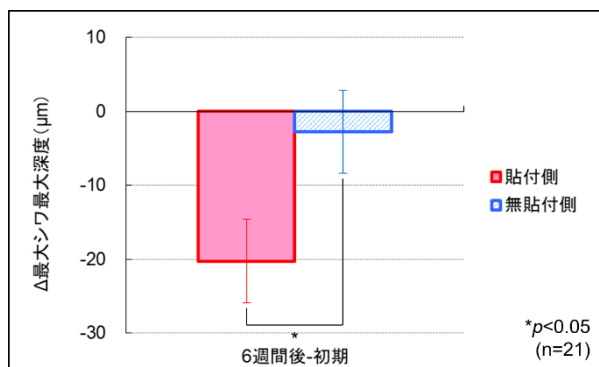


図1：最大シワ最大深度の変化量（群間比較）

最大シワ最大深度の変化量を比較すると、パックシート貼付側で有意にシワ深度が浅くなっていることが確認された。

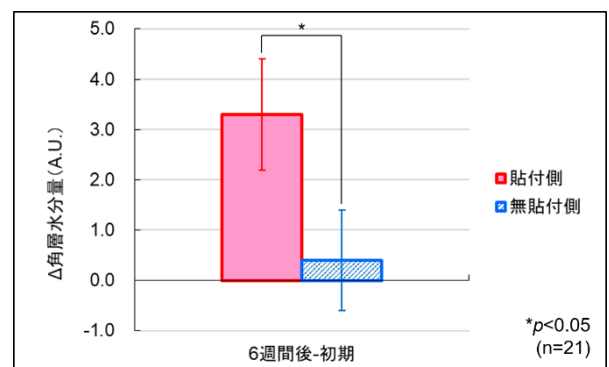


図2：角層水分量の変化量（群間比較）

角層の水分量の変化量を比較すると、パックシート貼付側は無貼付側よりも有意に水分量が多くなることが確認された。

■「第21回日本抗加齢医学会総会」概要

テーマ：何でものみこむアンチエイジングー京都から世界へー

会期：2021年6月25日（金）～27日（日）

会場：国立京都国際会館

現地会場ならびにWEBによるハイブリッド開催

HP：<https://site.convention.co.jp/21jaam/>

<当社発表>

演題「油溶性パックシートとスキンケア化粧品の併用による乾燥小ジワ改善効果」

（一般演題17≪見ため1≫内）

森下仁丹株式会社 ヘルスケア事業本部 ヘルスケア研究開発部

加藤安佳梨、吉本有希、河野麻実子、川上宏智

研究成果について取材ご希望の方は下記連絡先までご連絡いただければ幸いです。

【プレスリリースに関するお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報担当：畑中・中島・竹中 TEL：06-6761-1131(代) FAX：06-6768-1661

森下仁丹PR事務局（㈱イニシャル内）担当：小山・小野・根本・三浦

TEL：03-5572-6316 FAX：03-5572-6065 E-MAIL：morishita\_jintan@vectorinc.co.jp